

資料3 第3期伊勢市環境基本計画 進行管理シート

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度						
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考		
基本目標1 低炭素で地球にやさしい社会の構築	(1)温室効果ガスの排出抑制	①地域と調和した再生可能エネルギーの導入促進	公共施設への太陽光発電設備等の再生可能エネルギー機器の導入	学校統合推進室	神社・大湊統合小学校(みなと小学校)に太陽光発電設備を設置する。	神社小学校・大湊小学校統合校整備事業	40,600	272,900			
			住宅等の太陽光発電設備の設置を促進	環境課	太陽光発電設備のPRを行い、普及促進を図る。	—	6,976	—	R1年度をもって補助事業終了		
			関係法令及び三重県太陽光発電施設の適正導入に係るガイドライン等に基づく地域と調和した適正な再生可能エネルギーの導入	環境課	国・県・市が定めるガイドライン等に基づき、環境・景観に配慮し、地域と調和した適正な太陽光発電の導入を図る。	—	—	—	—	—	
				清掃課	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会の場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での焚きつけ材にかわる燃料として利用を図る。	—	資源ごみ売却収入	1	1		
				資産経営課	佐八車庫の照明をLED化する	庁舎等管理経費	0	10,000			
				維持課	道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	道路維持補修経費	0	33,000			
				学校統合推進室	神社・大湊統合小学校(みなと小学校)の照明にLEDを導入する。	神社小学校・大湊小学校統合校整備事業	40,600	272,900			
				環境課	家電等、家庭で使われる機器の購入や買替えの機会を捉え、高効率機器への選択・転換の促進 電気自動車等の普及促進	—	—	—	—		
				環境課	省エネルギー型のライフスタイルやビジネススタイルを促進するため、省エネに関する講習会等を開催 公共施設における電気、燃料、用紙等の使用量の抑制	—	—	—	—		
				環境課	エコドライブの普及促進	環境課	エコドライブの普及を進めるため、JAFとの連携により講習会を開催する。	エコドライブ普及推進事業	304	351	新型コロナにより縮小
			観光誘客課	自転車の利用機会を拡大	観光誘客課	レンタサイクルを拡充し、運動した旅行商品の造成を行う。	市内周遊促進事業	—	2,926		
				みえエコ通勤デーの啓発等による公共交通の利用を促進							
			③低炭素型の都市基盤づくり	「伊勢市立地適正化計画」に基づく拠点となる地域への機能集約と活性化							
				連節バスを使用したBRT(バス高速輸送システム)導入等による公共交通の定時性・速達性の確保及び利用促進	交通政策課	三重交道路線バス「外宮内宮線」への導入により、移動利便性を向上と利用促進を行う。	—	—	—		
				鉄道、バス等の公共交通の利用促進	観光誘客課	市内バス事業者を活用した旅行商品の造成を行う。	市内周遊促進事業	—	3,476		
					交通政策課	おかげバス環状線などの運行により既存の鉄道・路線バス網を活用しながら利用促進を図る。	コミュニティバス運行事業	61,117	145,671		
				観光交通渋滞対策の推進	交通政策課	交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	観光交通対策特別会計	601,561	596,033	新型コロナにより5月は中止	
				電気バスの利用促進	環境課	三重交通(株)が導入した電気バスのイベントPR、環境教育での利用などにより周知を図る。	—	—	—		

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度				
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考
(2)気候変動への適応	①熱中症予防	ホームページ等を活用した熱中症注意情報の提供	健康課	市広報、CATV、ホームページに熱中症予防に関する情報を掲載している。	—	—	—		
			健康課	市広報、ホームページによる啓発や各課へ情報発信を行っている。また、健康課の窓口やOB会、幼児健診等にてチラシを配布している。	—	—	—		
	②浸水対策の推進	市街地の雨水を速やかに流下させ、また、低地の浸水対策や高潮時の安全を確保するための排水施設の整備	基盤整備課	排水路の改良やポンプ場の整備を行うことにより、浸水被害の軽減・防止を図る。	排水施設整備事業	171,723	309,121	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
			維持課	老朽化した道路側溝の改良や排水処理のための側溝新設を行う。	道路側溝等改良事業	312,985	362,300	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
			維持課	排水機能及び水質が良好な状態に保てるよう調整池等の維持管理を行う。	排水路維持管理経費	92,849	103,308	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
			農林水産課	船倉排水機場の保全工事を実施。東大淀排水機場及び亀池排水機場の事業計画を作成。	排水機維持管理経費(機能更新)	3,581	105,986	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
			維持課	予防保全の考え方で機能更新を行うことにより効率的かつ効果的な維持管理を行う。	排水機場維持管理経費(ポンプ場機能更新)	201,428	180,752	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
			下水道建設課	予防保全の考え方で機能更新を行うことにより効率的かつ効果的な維持管理を行う。	ポンプ場更新事業(補助)	417,559	168,000	※基本目標2-(4)-①と同事業。	
	③災害時の避難施設等の整備	災害用トイレやスロープ等の整備等、避難生活施設の環境整備	防災施設整備課	避難生活時の災害関連死を防止するため、避難所環境の改善を目的とした災害用トイレ等を整備する	避難所等整備事業	75,198	258,350		
			防災施設整備課	発災直後、被災者へ物資を供給するための体制及び方法を取りまとめ、必要となる備蓄倉庫及び物資拠点の位置、規模、設備の整理を行う	避難所等整備事業		3,900		

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度					
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考	
基本目標2 資源を大切に する循環型社会の構築	(1)3Rの推進	①発生抑制(リデュース)の推進	ごみを出さないライフスタイルの転換の検討	清掃課	出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768		
			「食品ロス」削減に関する広報活動の推進	清掃課	・減らそに！いせの食品ロス協議会において、「すぐ食べるならつれてって！キャンペーン」を行い、食料品スーパーから出る食品ロスの削減に取り組む。 ・家庭から出る食品ロスを減らすため、冷蔵庫整理術の周知に取り組む。 ・宇治山田商業高等学校と協働して食品ロスの削減に取り組む。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768		
			廃棄食品の飼料化、フードバンク等の食品ループの構築等の検討							
			プラスチックごみの排出抑制のためのマイバッグ、マイボトル等の取組推進	清掃課	ウォーターサーバー先進地への視察・調査	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768		
		②再使用(リユース)の推進	リサイクルショップ、フリーマーケット、バザー等の利用促進 ぐりんくん制度(未使用に近い状態の粗大ごみ等について、排出者の承諾を得た上で希望者へ無償提供を行う制度)の拡充	清掃課	「ドライブスルーdeぐりんくん」として、屋外でリユース家具を展示し、希望者に無償提供を行う。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768		
		③再生利用(リサイクル)の推進	生ごみ処理機を利用した生ごみの堆肥化、減量化の支援	清掃課	生ごみの減量化のため、生ごみ処理機の購入に要する経費の一部を助成する。 ※家庭用:補助率1/2 3万円上限 ※事業所用:補助率1/2 200万円上限	・ごみ減量化容器設置補助金	872	1,500		
			雑がみの分別や「雑がみ回収袋」の作成方法、雑がみ回収によるメリット等の啓発	清掃課	・古紙再生工場であるCOREX信栄(株)に事業系の雑がみ(禁忌品を含む)を運搬し、重量に応じたトイレトペーパーを学校等の公共施設に寄贈する「トイレの紙さま」プロジェクトに取り組む。 ・伊勢市HPやSNSを通じて雑がみ分別の啓発を行う。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768		
			自治会等による集団回収の促進	清掃課	ごみの減量・資源化、市民の意識向上のため、自治会や子供会などの団体が行う廃品回収に対し、回収した資源の量に応じた奨励金を交付する。	・再生資源回収推進事業	5,592	6,200		
		(2)適正かつ効率的なごみ処理の推進	①分別協力度の向上	指定の分別ができていないごみの排出者に対する指導の強化	清掃課	出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768	
				事業系ごみの搬入検査等による適正排出の推進	清掃課	事業系一般廃棄物について、管外搬入がないかごみ搬入検査を行う。	・ごみ減量・資源化事業一般	1,633	1,900	
				ごみの組成調査等による分別実態の把握	清掃課	家庭系燃えるごみの組成調査を実施する。				
			②収集方法等の効率化	家庭系ごみ収集における民間委託の拡大 燃えるごみ集積所設備の設置、修繕の支援	清掃課	燃えるごみ集積所設置補助金。	・廃棄物集積所設置補助金	4,980	5,749	
			③適正処理の推進	中間・最終処理施設の適正管理・運転 中間処理施設の次期更新に向けた対応						
			(3)ごみに関する啓発・協働の推進	①ごみに関する教育、学習、啓発の充実	学校等における環境教育の充実	清掃課	小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やパッカー車による収集の体験等を行う出前授業を実施する。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768
出前講座等による学習機会の提供	清掃課	・自治会、老人会等からの依頼により、3Rに関する講座の開催を行う。 ・LINEの伊勢市公式アカウントでごみの分別のAIチャットボットを導入する。			・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768			
地域での説明会、ごみカレンダー等による啓発	清掃課	・減らそに！いせの食品ロス協議会において、「すぐ食べるならつれてって！」キャンペーンを行い、食料品スーパーから出る食品ロスの削減に取り組む。 ・宇治山田商業高等学校と協働して食品ロスの削減に取り組む。			・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768			
②協働による推進	市民・地域組織、事業者、行政等がお互いに補完しあう体制の構築 横のつながりを意識した連携強化									

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度				
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考
	(4)水循環の確保	①治水・利水対策の推進	雨水貯留施設(雨水タンク)の設置支援 市街地の雨水を速やかに流下させ、また、低地の浸水対策 や高潮時の安全を確保するための排水施設の整備	基盤整備課	排水路の改良やポンプ場の整備を行う ことにより、浸水被害の軽減・防止を図 る。	排水施設整備事業	171,723	309,121	※基本目標1-(2)-②と同事業。
				維持課	老朽化した道路側溝の改良や排水処 理のための側溝新設を行う。	道路側溝等改良事業	312,985	362,300	※基本目標1-(2)-②と同事業。
			維持課	河川への雨水流出を少なくするための流出抑制対策の促進	排水機能及び水質が良好な状態に保 てるよう調整池等の維持管理を行う。	排水路維持管理経費	92,849	103,308	※基本目標1-(2)-②と同事業。
			農林水産課	都市ポンプ場等の長寿命化	船倉排水機場の保全工事を実施。東大 淀排水機場及び亀池排水機場の事業 計画を作成。	排水機維持管理経費(機能 更新)	3,581	105,986	※基本目標1-(2)-②と同事業。
					維持課	予防保全の考え方で機能更新を行うこ とにより効率的かつ効果的な維持管理 を行う。	排水機場維持管理経費(ポ ンプ場機能更新)	201,428	180,752
			下水道建設 課		予防保全の考え方で機能更新を行うこ とにより効率的かつ効果的な維持管理 を行う。	ポンプ場更新事業(補助)	417,559	168,000	※基本目標1-(2)-②と同事業。
		上水道課	②水源対策の推進	水源地及び配水場における水質検査の実施	安全で安心できる水道水の供給を行う ため、水質検査を実施する	水源地維持管理事業	5,061	8,267	
				農林水産課	農業を営む上で必要な用水等を確保するための水源確保	国営宮川用水二期事業関連県営事業 において、農業用水のバイブライズ化を 図る。	県営事業負担金	129,705	23,121

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度					
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考	
基本目標3 豊かな自然と人が共生する社会の形成	(1) 自然環境・公益的機能の保全	①水環境の保全	市内公共用水域(河川・海域)の水質調査の実施	企画調整課	全国水環境マップ実行委員会及び伊勢湾再生推進会議が実施する水質チェックに参画し、9地点の水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	300	300		
				環境課	河川・海域の水質調査を行い、生活排水対策の資料とする。	調査事業	2,398	3,134		
			堤防法面の除草等、河川の良好な維持管理	維持課	河川の良好な維持管理と安全性の確保を図るため堤防法面等の除草及び伐採を行う。	河川維持補修経費	44,471	52,626		
			流域関連公共下水道事業の整備推進	下水道建設課	下水道事業計画区域内の整備を進め、下水道処理人口普及率の向上を図る。	社会資本交付金事業(補助) 社会資本交付金事業(単独)	2,312,090	3,772,885		
			合併処理浄化槽の普及促進	環境課	合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	合併処理浄化槽整備事業補助金	61,111	71,485		
			エコッキング教室等の講習会等の開催	環境課	伊勢市環境会議が東邦ガス(株)と連携してエコッキングを開催する。	生活排水対策啓発事業	33	40		
			地区漁業者等による干潟保全活動の支援	農林水産課	地元組織により干潟保全活動を行う。	干潟保全活動支援事業	599	684		
			観光関係団体等と協した海岸清掃の実施	観光振興課	海水浴場期間前後に地域が実施する二見浦海岸清掃に協力する。	-	-	-		
			水産資源の保護に関する啓発	農林水産課	潮干狩りの禁止を広報で周知。	-	-	-		
			②森林環境の保全	農林水産課	森林がもつ公益的機能を総合的かつ高度に発揮させるための間伐等の適正管理支援	農林水産課	新たに創設された森林管理制度を活用し、経営管理が行われていない森林について、林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進する。	森林経営管理事業	0	18,180
			農林水産課	生活環境を守る海岸沿いの防風保安林等、公益的機能が高い森林を保全するための適切かつ効率的な害虫防除の推進	農林水産課	みえ森と緑の県民税を活用し、暮らしに身近な森林づくりとして松林の保全等を推進する。	森林整備事業	16,790	5,184	
			農林水産課	農村風景や動植物との出会い、山菜等の山の恵み、山並み景観等、公益的機能を有する里地里山の保全・活用活動の支援	農林水産課	森林浴や野外レクリエーションを楽しめ、市民の憩いの場として親しまれている森林の景観や機能の維持向上を推進する。	環境保全林経費	14,926	24,833	令和2年度より「環境保全林整備事業」を本事業に吸収
			農林水産課	公共施設への木材利用の推進	農林水産課	新たに創設された森林環境譲与税とみえ森と緑の県民税を活用し、地域材を利用した公共建築物等の木造、木質化を推進する。	森林経営管理事業 森林整備事業	16,790	23,364	
		③農地環境の保全	農林水産課	担い手農家への農地集積等による遊休農地の解消	農林水産課	遊休農地の解消に係る費用の一部負担を行う。	遊休農地活用事業	0	1,000	
			農林水産課	景観植物の植栽等による遊休農地の利用促進						
			農林水産課	地産地消の推進	農林水産課	地産地消の店認定制度の展開、学校給食への市内産農水産物の活用に係る支援を行う。	地産地消推進事業	1,740	1,683	
			農林水産課	市内産農産物のブランド化に向けた取組の支援	農林水産課	市がブランド化を進めている農産物(青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿、横輪いも)について、ブランド化を推進しようとする取り組みに対して補助金支援等を行う。	農産物ブランド化推進事業	3,868	2,989	
			農林水産課	「伊勢市鳥獣被害防止計画」に基づく獣害に強い集落づくりの体制整備支援	農林水産課	伊勢市鳥獣被害防止計画に基づく、個体数調整、被害防除、生息環境調査等の被害防止対策を総合的に実施する。また、地域が行っている捕獲活動や追い払い活動を支援し、地域主体の取り組みを推進する。	獣害防止事業	10,697	10,290	

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度					
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考	
	(2) 自然との共生	①生物多様性の保全	生態系に配慮した河川等の整備	基盤整備課	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	河川災害復旧事業	143,816	3	台風等による災害復旧事業の中で対応。	
			干潟の耕うん等による機能回復	農林水産課	休止。	干潟保全活動支援事業	599	684	当該取り組みを行っている地元組織が活動を休止	
			外来生物による被害予防に関する情報提供・啓発	農林水産課	水稻の生産現場において被害を及ぼすスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の防除に要する費用を一部負担する。	水田等環境改善事業	0	8,900	令和2年度新規事業	
				環境課	生物多様性の保全のため、池干しなどを行い外来生物の除去を行う。また、広報などにより外来生物に関する情報提供・啓発を行う。	衛生一般経費	44	45		
			動植物の生息・生育状況に関する現況把握	環境課	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動との連携や、水生生物による水質調査、池干しなどにより身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を行う。また、有識者・企業との情報共有を行う。	—	—	—		
			生物多様性保全に関する学習機会等の提供	環境課	生物多様性保全に関する出前講座を小学校等で実施する。	—	—	—		
		②自然とのふれあいの増進	水生生物による水質調査等の自然とふれあえる野外環境学習の開催	環境課	伊勢市環境会議が実施する水生生物による水質調査など、自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	—	—	—		
			自然とふれあえる護岸・親水公園・里山等を整備・充実 勢田川七夕大そうじ等の清掃・美化活動の開催	環境課	勢田川七夕大そうじを開催し、沿岸自治会とともに勢田川沿岸を清掃する。	生活排水対策啓発事業	216	220	新型コロナにより中止	
			伊勢志摩国立公園の観光資源としての利活用	観光振興課	伊勢志摩国立公園協会及び同国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付する。	観光一般経費	1,253	1,278		

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度				
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考
基本目標4 歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまちの形成	(1) 快適で美しい住環境の保全	①住環境の向上	事業活動に伴う騒音等の適正管理	環境課	騒音規制法等に基づく届出を受けて指導を行うとともに、基準値を超える騒音等があれば適切な調査・指導を行う。	—	—	—	
			騒音等に関する環境基準に基づく指導・啓発	環境課	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施し、基準値を超えていれば改善を行う。	調査事業	506	1,015	
			電気自動車等の普及促進	環境課	自治体として電気自動車の導入を進めるとともに、イベント等を通じて電気自動車のPRを進める。	—	—	—	
			「伊勢市空家等対策計画」に基づく空家等に関する対策の推進	住宅政策課	空家バンク等の各種制度も活用しながら、空家所有者等に適正な管理を求めていく。また、空家実態調査を実施する。	空家等対策事業	7,528	39,141	
		②美しく潤いのある空間づくり	「伊勢市ポイ捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」に基づく空き缶やたばこの吸い殻のポイ捨て防止対策等の快適な環境づくりの実施	清掃課	伊勢市路上喫煙対策審議会	・きれいなまちづくり推進事業	326	323	
			看板の設置等による不法投棄の防止	清掃課	不法投棄防止パトロールの実施	・不法投棄防止対策推進事業	752	794	
			除草やごみ拾い等の環境美化活動の促進						
			ペットの飼育マナーの啓発	環境課	狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナーを啓発する。	狂犬病予防事業	1,140	1,569	
			犬猫の不妊手術の支援	環境課	犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付する。	調査事業	2,249	2,450	
			公園緑地の適切な維持管理	維持課	公園緑地を適切に維持管理するため、修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	都市施設維持管理経費	174,547	186,504	※基本目標4-(1)-②公共トイレの整備等、快適な観光環境の整備推進と同事業。
			放置自転車等の撤去・処分等の対策の実施	環境課	公共の場所に放置された放置自動車に関し、警告・移動・撤去等を行う。	衛生一般経費	0	88	
				交通政策課	駅周辺の駐輪場の管理、放置自転車等の撤去、処分を実施する。	駐輪場管理事業	9,661	11,427	
				維持課	道路・公園・水路等維持課が管理する施設にある放置自転車の撤去を行う。	—	—	—	
			公共トイレの整備等、快適な観光環境の整備推進	都市計画課	五十鈴川駅におけるバリアフリー化設備等整備事業を行う鉄道事業者に対し、補助金を交付する。	交通施設バリアフリー化事業	61	16,666	
		③バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	公共空間・公共施設のバリアフリー化設備等の整備推進	基盤整備課	歩道に点字ブロックを整備し、視覚障がい者も利用し易い環境を整える	中心市街地活性化整備事業	2,348	3,240	
				基盤整備課	ユニバーサルデザインに配慮した歩道を新設する	八日市場高向線ほか1線(2工区)整備事業	17,266	112,540	
			公共施設におけるユニバーサルデザインに配慮した設計の実施						
			障がい者サポーター制度等のソフト事業の実施	障がい福祉課	これまで障がいについて知る機会がなかったり、障がいのある人と接する機会がなかった市民等に、多様な障がい特性、障がいのある人が困っていることや障がいのある人への必要な配慮などを理解してもらうため、障がい者サポーター研修会等を開催する。	障がい者サポーター事業	6,765	9,575	
			観光バリアフリー情報の発信	観光振興課	バリアフリー観光情報を発信するウェブサイトの情報更新、バリアフリーマップの増刷等を行う。また、神宮内宮での車椅子参拝者のサポート等を行う取組「伊勢おもてなしヘルパー」の事業運営(PR含む)を行う。	バリアフリー観光向上事業	4,218	1,008	新しいバリアフリーマップデータの作成等を内閣官房「オリパラ基本方針推進調査」事業(別途、国事業費)で実施する。

第3期伊勢市環境基本計画				令和2年度						
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考	
	(2) 歴史的・文化的環境の保全	①伊勢の環境文化の保全	歴史的・文化的資産の保存・継承	文化振興課	史跡・名勝の維持管理	文化財維持管理経費	4,974	4,887		
			伊勢の環境と暮らし等に関する学習機会の提供							
			地産地消や食育を通じた食文化の継承	学校教育課	食育推進のための学校における食に関する指導の充実を支援する。	食育推進事業	940	1,016	学校給食においても地産地消を推進し、また、郷土食や行事食を取り入れて食文化の継承に努めています。	
				健康課	ヘルスメイト料理講座において、郷土料理をテーマに講座を行っている。	食生活改善推進事業	0	5		
			伊勢志摩国立公園の自然保護の推進	観光振興課	伊勢志摩国立公園協会及び同国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付する。	観光一般経費	1,253	1,278	【基本目標3-(2)-②自然とのふれあいの増進の再掲】同事業の負担金事業の一部として自然保護を推進している。	
		②良好な景観の形成	住民参加型の景観保全活動の推進	都市計画課	景観形成の意識啓発を図るため、景観コンクールを実施する	景観形成推進事業	214	273		
			「伊勢市景観計画」の推進	都市計画課	良好な景観形成を推進するため、重点地区については、助成基準に適合した事業に対し補助金を交付する。	景観形成推進事業	4,000	16,000		
			電線類の地中化の推進							
		③伊勢の環境文化を伝えるおもてなし	市民参加による「花のあるまちづくり」の推進	維持課	市民参加による「花のまちづくり」を推進するため、市民団体が行う公共用地花壇等の植栽に支援を行う。	都市施設維持管理経費	4,561	4,890		
			まちなかにおける緑化の推進							
路上喫煙を禁止する区域の検討	清掃課		伊勢市路上喫煙対策審議会	きれいなまちづくり推進事業	326	323				
地域ならではの特色を持つさまざまな自然や生活文化、食等の資源の発掘、発信										

第3期伊勢市環境基本計画					令和2年度						
基本目標	施策の方向性	施策	主な取組	担当課	取組内容	事業名(中事業)	前年度 決算見込額 (千円)	現年度 予算額 (千円)	備考		
基本目標5 環境保全 に取り組むための基 盤づくり	(1)環境教育・環境学習 の充実	①環境教育・学習の充実	環境問題やその対策について考える機会の充実	環境課	環境フェア等を開催し、伊勢市の環境 問題や対策について啓発・情報発信等 を行う。	環境フェア等開催事業	1,014	1,327	新型コロナにより中止		
				清掃課	「伊勢市環境会議」の主催で、食品ロス の削減及び3Rの推進を目的に、市内 小中学校を対象に「MOTTAINAI推進ポ スター」の募集を行う。	・きれいなまちづくり推進事業	326	323			
				学校教育課	・全小中学校による学校環境デーを中 心に学校や地域の状況に応じた特色あ る環境教育・環境保全に関する取組 ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収 の実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推 奨、緑化運動、太陽光発電)	—	—	—			
				学校教育課	自然観察等の体験学習の機会の充実	学校教育課	学校、地域ごとの浜掃除、河川掃除、 河川観察の実施	—	—	—	
				環境課	出前講座による環境学習の推進	環境課	民間事業者・大学等と連携し、小中学 生を対象に出前講座等を実施する。	環境教育推進事業	300	300	
				清掃課		清掃課	小学校の社会学習として、ごみの分別・ 3Rの推進の説明やパッカー車による収 集の体験等を行う出前授業を実施す る。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768	
				環境課	市HP や広報いせを活用した情報発信の強化	環境課	市のホームページや広報いせを活用 し、水質調査データ等の情報発信を行 う。	—	—	—	
				清掃課		清掃課	・市HP・広報いせ・SNS等を活用し、情 報発信の強化を行う。 ・LINEの伊勢市公式アカウントでごみの 分別のAIチャットボットを導入する。	・MOTTAINAI推進事業	2,799	2,768	
				環境課	学校における環境教育の充実	環境課	新たな連携先を創出し、環境教育プロ グラムの充実を図る。	—	—	—	
				学校教育課		学校教育課	全小中学校による学校環境デーを中 心に学校や地域の状況に応じた特色あ る環境教育・環境保全に関する取組	—	—	—	
		農林水産課	稲作、のり作り等の農水産業体験の機会の充実	農林水産課	水産教室を実施。 食育体験を実施。	水産教室実施事業 農業体験学習事業	241 837	270 1,182	新型コロナにより中止の可能性		
		環境課	②環境教育等を推進する 体制づくり	環境課	新たな連携先を創出し、環境教育プロ グラムの充実を図る。	—	—	—			
		環境課	環境教育・環境学習の機会に対する講師や施設の提供	環境課	環境教育・環境学習を実施する個人・ 団体を小中学校に情報提供し、学校で の環境学習を呼びかける。	—	—	—			
	(2)環境保全活動の促 進	①市民・団体による環境 保全活動の促進	市民による自主的な環境配慮活動の促進	環境課	家庭における環境に配慮した生活の実 践をめざし、民間事業者と連携し、小学 生を対象にキッズISO14000プログラム を実施する。	—	—	—			
			自治会やまちづくり協議会等による環境保全活動の促進	環境課	自治会やまちづくり協議会等が実施す る生物多様性活動や清掃活動等に参加 ・協力し、自主的な環境保全活動を 促進する。	—	—	—			
			事業者が実施する生物多様性活動や清掃活動との連携・支 援	環境課	民間事業者が実施する生物多様性活 動や清掃活動等に参加・協力し、地域 活動等への協力を推進する。	—	—	—			
			環境マネジメントシステム等に関する情報提供								
		②事業者による環境保全 活動の促進	伊勢市環境会議等の協働事業の推進	環境課	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事 業実施のための負担金を支出し、活動 を推進する。	きれいなまちづくり推進事 業、生活排水対策啓発事 業、衛生一般経費	578	647			
				清掃課	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事 業実施のための負担金を支出し、活動 を推進する。	・きれいなまちづくり推進事 業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	326	323			
			環境課	各主体間の情報共有・連携の促進	環境課	環境フェア等において、市内の環境団 体・事業者等の取り組みの紹介や啓発 活動を行う。	環境フェア等開催事業	1,014	1,327	【基本目標5-(1)-①の再掲】	